

みとよ DE ネットワーク

寄道する代(よりみち)するよ(先生)と生徒の「歩(あゆむ)君」
 「美歩(みほ)ちゃん」が「駅からウォーク」で歩いた「ネットワーク」を
 毎月紹介しています。

12月号では、今年の1月17日に実施した「新春のウォーク四国霊場 第71番 弥谷寺と津嶋神社」を紹介いたします。

今回は、三野町内を巡り、神社や工芸品など新春らしさを味わえる約12kmのコースを紹介します。詫間駅を出発し、津嶋神社と弥谷寺を参拝。ふれあいパークみの、まんじゅう屋、花立碑、獅子頭工房、桐下駄工房を見学して、みの駅へ向かうコースでした。

子どもたちの神様で有名な津嶋神社

へは、毎年8月4・5日しか渡れないんだって。

夏の大き祭のために津嶋の宮駅が2日間だけ開設されるんだ。

日本一営業日の短い駅ね。さすが子どもたちの神様、多くの親子連れでにぎわいをみせるそうよ。このあたりは夕日もきれいで、カメラを構えている人もよく見かけるわ。次は四国霊場88ヶ所の一つ弥谷寺()に向かいました。

久保谷の坂道で振り返ると、海に浮かぶ津嶋神社がきれいに見えて疲れ



弥谷寺



道の駅ふれあいパークみの

温泉や遊具もあって楽しそう。

次は、旧伊予街道の鳥坂峠を越えるとき、伊予のお殿様が楽しみに食べていたという言い伝えが残っているまんじゅう屋()へ行きましたね。



地元のイベント

弥谷寺住職 建林良剛さんからのメッセージ

弥谷寺は四国霊場第71番札所です。多くのお遍路さんが訪れます。天平年間に行基が阿彌陀如来や釈迦如来を安置したのが始まりといわれています。春にはお遍路さんの鈴の音が響きわたる中、弥谷山ふれあいの森では弥谷市が開催されます。ぜひお越しください。



花立碑

まんじゅうを買う人の長い列が出来ていてビックリ！

江戸時代から180年も続いているんだって。

伝統を守ることが大変だけれどすごいね。

次は伊予街道を通るとき、花を挿し、弥谷寺を拝んだという場所に建てられた花立碑()へ行きました。

昔の人が旅の無事を祈り、足を止めた場所に立つと感激したよ。

次は、すぐ近くにある獅子頭工房へ行きました。伝統工芸士の丸岡さんが作る獅子頭がずらりと並べられていて、見ごたえがありましたね。

秋祭りでは耳や口などを激しく動かしながら舞っているけれど、丈夫な作りをしているのが分かったわ。

僕も獅子舞をしてみたいよ。



獅子頭工房

次はNHKの番組にも取り上げられたことのある桐下駄工房()へ行きました。この店の前の交差点にはへんろ道の道しるべがあり、近道を案内していましたね。

工房では昔ながらの方法で、一つひとつ手作りで丁寧に仕上げられていたよ。

鼻緒の色を自分で選んで下駄を作る体験も出来るんだって。

今後は下駄が見直されてきていますね。手づくりは本当に味があって見ていて飽きませませんでしたね。

今回は三野町を中心に歩いたコースでした。冬は体を動かす機会が少なくありますが、ウォークを楽しみながら市内を巡ってください。今後、市内各地のポイントをコースにして紹介しますので、皆さん、ぜひ一度歩いてみてください。

アクセス 今回のコース

行き

三豊各地からコミュニティバスで、JR詫間駅までお越しください。

JR詫間駅へは、高瀬仁尾線、三野線、詫間線、詫間三野線、仁尾線をご利用ください。

帰り

JRみの駅からコミュニティバスで三豊各地へお帰りください。

JRみの駅からは、三野線をご利用ください。

本文を参考に仲間や家族と一緒に思い思いのウォークを楽しんでください。

問い合わせ

商工観光課 62・1129